

## かわさき宙と縁の科学館

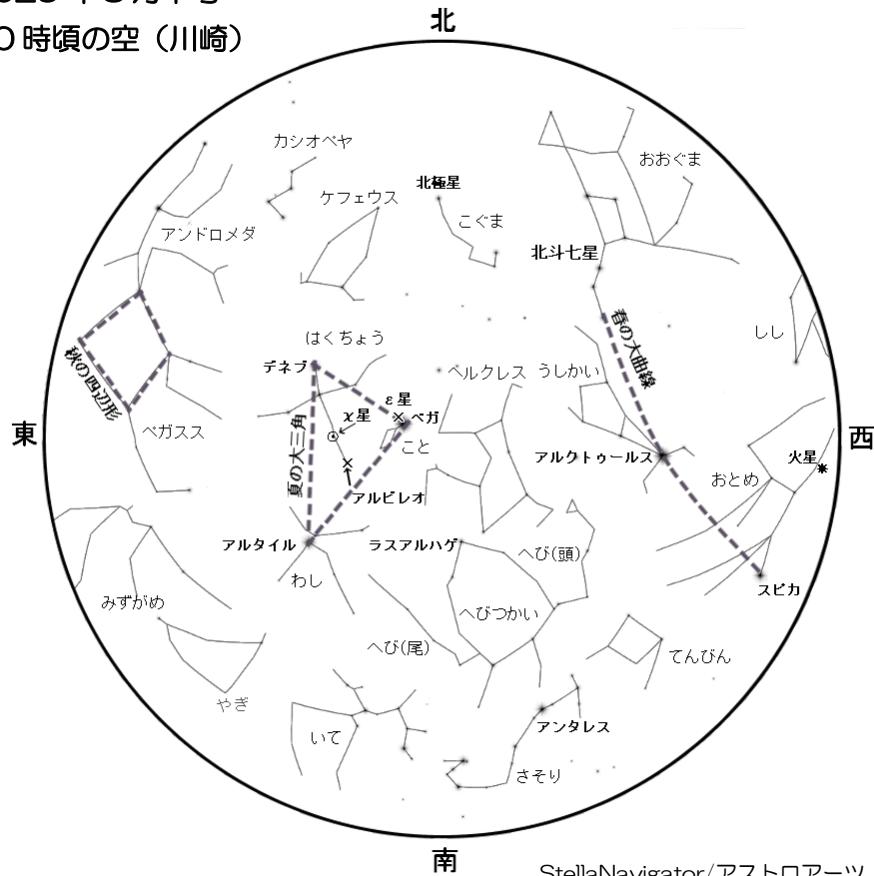
# アストロテラス 夜間一般公開

2025年8月2日(土)、23日(土)

\*このリーフレットは科学館天文サポーターの協力により作成しています。

2025年8月中旬

## 20時頃の空 (川崎)



# 2025年8月の星空

空の高いところに夏の大三角が輝きます。天頂付近の明るい1等星はベガ（こと座）、東側やや南寄りにある1等星はアルタイル（わし座）、やや北寄りの1等星はデネブ（はくちょう座）です。空の暗いところに行くと、ベガとアルタイルの間に天の川があり、はくちょう座がその上を飛ぶ姿を見ることができます。

夏の大三角をベガとアルタイルの軸で南側に折り返すとへびつかい座の頭の星、2等星のラスアルハゲを見つけることができるでしょう。南の空、低いところにはS字に並んださそり座があり、さそりの心臓の位置には1等星の赤い星、アンタレスが輝きます。

ペルセウス座流星群は8月13日未明に極大を迎えます。今年は月が明るいため、明るい流星を中心に見ることができるでしょう。

## これからの天体现象

## ●注目現象

- 8月 7日 立秋（太陽の黄経が 135° になる）  
12日 明け方、木星と金星が並んで見える  
（前後の時期に見頃が続く）  
宵の頃、月と土星が並んで昇ってくる  
13日 ペルセウス座流星群が明け方 5 時に極大  
前日の 12 日の夜から観察を始めるのが良い  
16日 プレアデス星団（すばる）が月（月齢 22.7）に隠される  
（16 日 23 時頃～17 日 1 時頃）  
19日 水星が西方最大離角  
この時期、明け方の東の空で見やすい  
29日 伝統的七夕 この日が旧暦の 7 月 7 日にあたる  
9月 1日 変光星のはくちょう座  $\chi$ （カイ）が極大光度（3.3 等）  
8日 皆既月食 前日の 7 日に昇った月が、日付が変わって  
8 日 1 時 26 分頃から欠け始める

## ●月の満ち欠け

- 8月 9日 滿月  
16日 下弦  
23日 新月  
31日 上弦  
9月 8日 滿月

# 2025年8月の観望天体（予定）

## 【月】「地球照」

月を見たときに、月の暗い部分がうっすらと見えることがありますか？これは「地球照」と呼ばれ、新月の前後3日ほどによく見られる現象です。地球照とは、地球に反射した太陽の光が月の暗い部分を照らしている現象のことです。空が澄んでいる夜には肉眼でも見えますが、双眼鏡を使ったり、スマホで撮影したりするとよりはっきりと観察できますよ。

## 【アルビレオ】

この星は、はくちょう座のくちばしに当たる星で3等星です。肉眼では一つの星に見えますが、望遠鏡を使うと3等星と5等星の二つの星が並んで見えます。アルビレオは天空の宝石とも称される全天屈指の美しい二重星です。宮沢賢治は小説『銀河鉄道の夜』の中で、「青宝玉（サファイア）と黄玉（トパーズ）」と表現しています。みなさんは何色に見えますか？

## 【こと座ε星（ダブルダブルスター）】

こと座イプシロン星は、「ダブルダブルスター」とも呼ばれています。この星を望遠鏡でよく観察すると、2組の二重星であることが分かります。それぞれの二重星はお互いの重力で結びついている「連星」で、さらに、この2組の連星たちもそれぞれの重力で結びついています。このような連星を「二重連星」と言います。



次回は

9月13日（土）受付時間：19:00～19:20

ベガ、ガーネットスターを観察予定です。

先着順で整理券を配布し、番号の順に望遠鏡で観察していただきます。  
※雨天・曇天等観察が難しいと予想される場合は中止。

（開催の有無は、当日15時に当館HP・X・Facebookでお知らせします。）

最新の科学館の情報は  
ホームページ・SNSをご確認ください。



## トピック

有名な仙台七夕まつりは毎年8月6日から8日まで開催されますが、これは、江戸時代に行われていた七夕まつりを昭和の初めに復活させる際に、月遅れの7月7日（＝8月7日）に開催したことに始まります。

国立天文台では、江戸時代まで使われていた太陰太陽暦（いわゆる旧暦）での7月7日に近くなるよう「伝統的七夕」の日を定めています。詳しく説明すると、「二十四節気の処暑（しょしょ＝太陽黄経が150度になる瞬間）を含む日かそれよりも前で、処暑に最も近い朔（さく＝新月）の瞬間を含む日から数えて7日目」となります。

「伝統的七夕」の日は

- ① 天の川が空の高いところにあり1年で最もきれいに見える。
- ② 梅雨は明けていることが多く天候も安定している。
- ③ 月も上弦くらい（月齢7前後）で西の空に傾いている。

ことから、20時頃になると、空の高いところに織姫星（ベガ）と彦星（アルタイル）が天の川を挟んで明るく輝く様子を楽しむことができます。ちなみに今年の伝統的七夕は8月29日ですので、ぜひこの日に夜空を眺めてみてください。

## ふりんのひとことメモ

アストロテラス夜間一般公開の感想をぜひご記入ください。  
(所要時間1～2分程度)



9月8日の未明（7日の深夜）は、皆既月食があるよ。

皆既月食は、太陽-地球-月が一直線に並んで、月が地球の影に入る現象なんだ。皆既中の月は、赤黒い色に見えるはず！

皆既になるのは夜中の2時半ごろから。起きていたら、確かめてみよう。